

令和元年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒斑病

令和元年5月7日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の果実における発病率（令和元年）

地 区	ポリ袋検定法による			被 袋 果 実 の 発 病 率 (%)					
	幼果の発病率 ¹⁾ (%)			6 月			7 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
河原町	62.0	2.0	0.7 ³⁾						
佐治町	8.0	6.0	1.9						
青谷町	1.0	4.0	8.2						
八頭町	0	0	0.3						
湯梨浜町（別所）	3.0	2.0	0.3						
湯梨浜町（勝負谷）	4.0	2.0	0.7						
関金町	1.0	1.0	0.6						
北栄町（園試）	2.0	2.0	2.1						
琴浦町	3.0	4.0	0.8						
大山町（中山1）	3.0	1.0	0.8						
大山町（中山2）	3.0	－ ⁴⁾	－ ⁴⁾						
南部町	2.0	1.0	0.4						
平 均	7.7	2.3	1.5						

(注)

¹⁾ 1園当たり100果について調査(試料採取：4月26日、29日、5月2日、採集後23℃に3日間静置し、発病果率を算出)

²⁾ 平成21～30年の平均値

³⁾ 平成22～30年の平均値

⁴⁾ 令和元年より調査地点を変更した。

<要約>

幼果の平均発病果率は7.7%（平年：1.5%）であり、平年に比べて多い発生量であったが、調査地点による差が大きかった*。

*河原町を除いた平均発病果率は2.7%で平年に比べてやや多い。